

平成27年度 補正予算  
北陸地方整備局関係  
主要事業

〔参考資料〕

## 新潟県 主要事業一覧

地区	所管	箇所名		市町村名	事業内容	参考資料 ページ
新潟県	治水	阿賀野川	河川改修(小杉地区) <small>こすぎ</small>	にいがた 新潟市	堤防の侵食対策	4
	治水	信濃川	河川改修(西川口地区) <small>にしかわぐち</small>	ながおか 長岡市	河道掘削	5
	治水	堤防決壊までの時間を少しでも引き延ばす対策の推進				27
	道路	国道7号	くりのき 栗ノ木道路	にいがた 新潟市	本馬越地区改良工	6
	道路	国道8号	かしわざき 柏崎バイパス	かしわざき 柏崎市	剣野地区改良工	7
	道路	国道253号	じょうえつさんわ 上越三和道路	じょうえつ 上越市	寺～鶴町地区改良工、舗装工	8
	道路	国道253号	はつかとうげ 八箇峠道路	とおかまち 十日町市 みなみうおぬま 南魚沼市	欠ノ上地区改良工	9
	道路	国道289号	はちじゅうりごえ 八十里越	さんじょう 三条市	塩野淵地区改良工	10
	道路	道路の緊急防災事業の推進				28

## 富山県 主要事業一覧

地区	所管	箇所名		市町村名	事業内容	参考資料 ページ
富山県	治水	黒部川	河川改修(下立地区) <small>おりたて</small>	くろべ 黒部市	堤防の侵食対策	12
	治水	小矢部川	河川改修(島地区) <small>しま</small>	おやべ 小矢部市	堤防の整備	13
	治水	堤防決壊までの時間を少しでも引き延ばす対策の推進				27
	治水	黒部川(砂防)	くろなぎ 黒蘆川第2号砂防堰堤	くろべ 黒部市	砂防堰堤の整備	14
	道路	国道41号	いのたににれはら 猪谷楡原道路	とやま 富山市	小糸地区改良工、 片掛橋下部工	15
	道路	国道359号	となみひがし 砺波東バイパス	となみ 砺波市	般若～頼成地区改良工、 いかるぎの大橋下部工	16
	道路	道路の緊急防災事業の推進				28

## 石川県 主要事業一覧

地区	所管	箇所名		市町村名	事業内容	参考資料 ページ
石川県	治水	かけはし 梯川	河川改修 <sup>あらかた まち</sup> (荒木田町地区)	こまつ 小松市	堤防の整備	18
	治水	手取川	河川改修 <sup>みなと</sup> (湊地区)	はくさん 白山市	河道掘削	19
	治水	堤防決壊までの時間を少しでも引き延ばす対策の推進				27
	治水	手取川(砂防)	なかのがわ 中ノ川砂防堰堤群改築	はくさん 白山市	砂防堰堤の整備	20
	道路	国道470号	わじま 輪島道路	わじま 輪島市	本江～小泉地区改良工	21

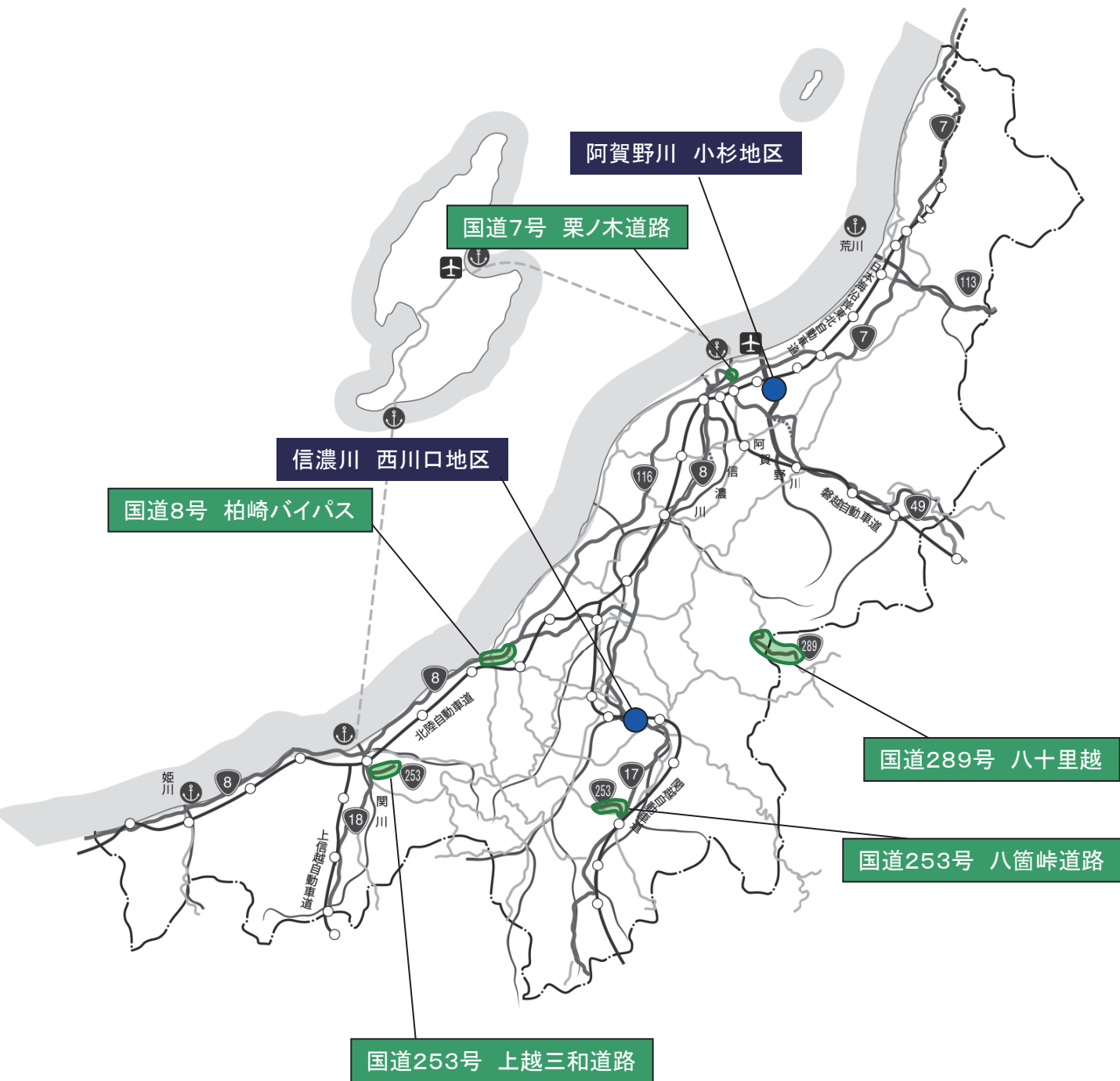
## 福島県 主要事業一覧

地区	所管	箇所名		市町村名	事業内容	参考資料 ページ
福島県	治水	阿賀川	河川改修 <sup>みやこ</sup> (宮古地区)	あいづばんげ 会津坂下町	堤防の整備	23
	道路	国道289号	はちじゅうりごえ 八十里越	ただみ 只見町	叶津地区改良工	10

## 長野県 主要事業一覧

地区	所管	箇所名		市町村名	事業内容	参考資料 ページ
長野県	治水	千曲川	河川改修 <sup>きじま</sup> (木島地区)	いいやま 飯山市	堤防の浸透対策	25
	治水	堤防決壊までの時間を少しでも引き延ばす対策の推進				27

# 新潟県内の主要事業



凡	河川関係
例	道路関係

あがのかわ  
**阿賀野川 堤防侵食対策の推進**  
にいがた にいがた こすぎ  
**新潟県新潟市（小杉地区）**

### 事業の概要

阿賀野川左岸の新潟市江南区小杉地区では、平成27年9月洪水等により、堤防付近の侵食、洗掘が進行しており、堤防が決壊した場合、氾濫による影響が新潟市街地を含む一帯に及び、甚大な被害が発生する危険性があります。

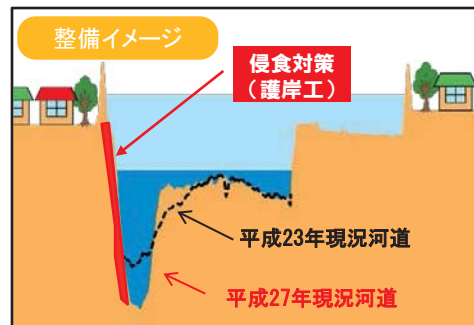
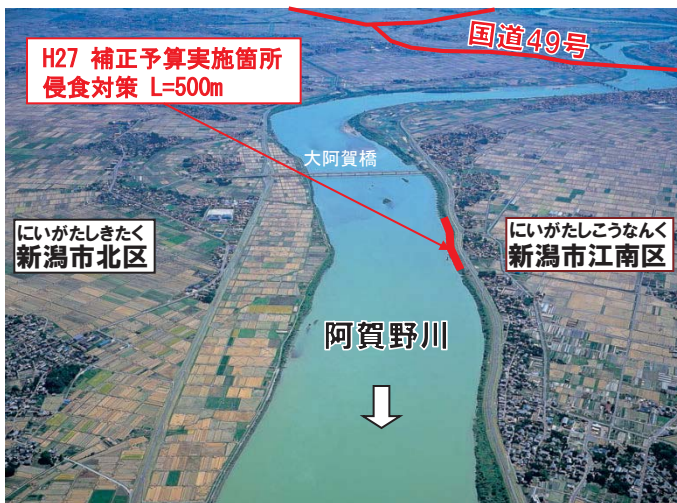
平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」※の取組における「洪水を安全に流すためのハード対策」の一環として、堤防の侵食対策を行うものです。

### 整備効果

堤防の侵食対策の実施により、堤防の強化が図られ、一連区間での洪水に対する安全性が向上します。

### 平成27年度補正予算の事業内容

小杉地区において、堤防の侵食対策として護岸の整備（L=500m）を推進します。



※「水防災意識社会 再構築ビジョン」

- ▶ 平成27年9月関東・東北豪雨を受け、平成27年12月10日に社会資本整備審議会会長から国土交通大臣に対して「大規模氾濫に対する減災のための治水対策のあり方について～社会意識の変革による「水防災意識社会」の再構築に向けて～」が答申されました。
- ▶ 答申を踏まえ、国土交通省では平成27年12月11日に新たに「水防災意識社会 再構築ビジョン」を策定し、全ての直轄河川とその沿川市町村（109水系、730市町村）において、平成32年度を目途にハード・ソフト対策を一体的・計画的に推進し、水防災意識社会を再構築する取り組みを行うこととなりました。
- ▶ 詳細は右記にてご覧いただけます [http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03\\_hh\\_000899.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03_hh_000899.html)

# 魚野川 河道掘削の推進

うおのがわ  
にいがた ながおか にしかわぐち  
新潟県長岡市（西川口地区）

## 事業の概要

信濃川の支川である魚野川左岸の長岡市西川口地区では、流下能力が不足しており、平成25年9月洪水では計画高水位を超過し、危険な状態となりました。洪水により堤防が決壊した場合、氾濫により家屋や小学校、福祉施設等で浸水被害が発生する危険性があります。

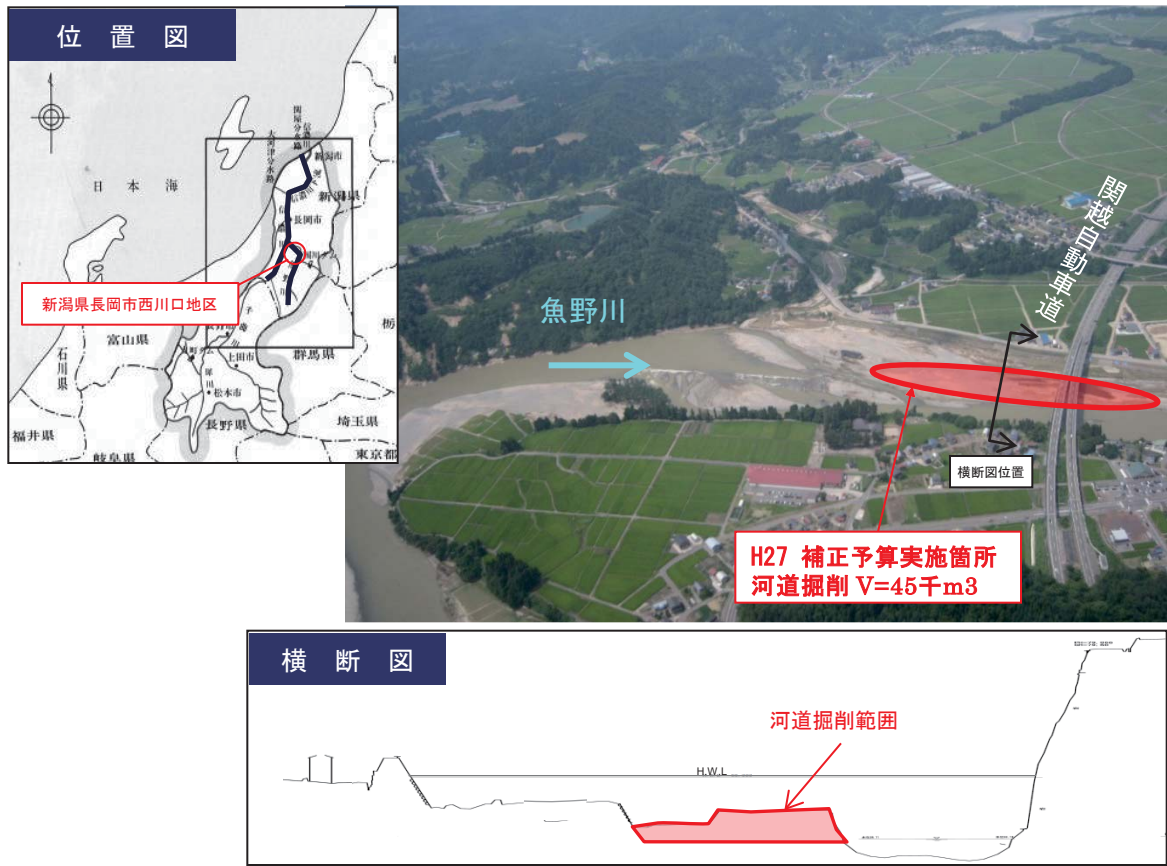
平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」※の取組における「洪水を安全に流すためのハード対策」の一環として、河道掘削を行うものです。

## 整備効果

河道掘削の実施により、平成25年9月洪水と同規模の洪水を安全に流下させることが可能となります。

## 平成27年度補正予算の事業内容

西川口地区において、河道掘削（ $V = 4.5$  千 $m^3$ ）を推進します。



※「水防災意識社会 再構築ビジョン」

- ▶ 平成27年9月関東・東北豪雨を受け、平成27年12月10日に社会資本整備審議会会長から国土交通大臣に対して「大規模氾濫に対する減災のための治水対策のあり方について～社会意識の変革による「水防災意識社会」の再構築に向けて～」が答申されました。
- ▶ 答申を踏まえ、国土交通省では平成27年12月11日に新たに「水防災意識社会 再構築ビジョン」を策定し、全ての直轄河川とその沿川市町村（109水系、730市町村）において、平成32年度を目途にハード・ソフト対策を一体的・計画的に推進し、水防災意識社会を再構築する取り組みを行うこととなりました。
- ▶ 詳細は右記にてご覧いただけます [http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03\\_hh\\_000899.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03_hh_000899.html)

# 国道7号 栗ノ木道路事業の推進

くりのき  
にいがた にいがた  
新潟県新潟市

## 事業の概要

栗ノ木道路は、地域高規格道路「新潟南北道路」の一部を形成し、一般国道7号の新潟都心地区の慢性的な交通渋滞の緩和及び広域交通と都心地区の連携強化を図ることを目的とした、新潟市中央区沼垂東から同市同区鏡に至る約1.4kmの事業です。

## 整備効果

- ・市街地部での慢性的な交通渋滞の緩和、交通事故の削減
- ・中心市街地へのアクセス向上およびまちづくり支援 など

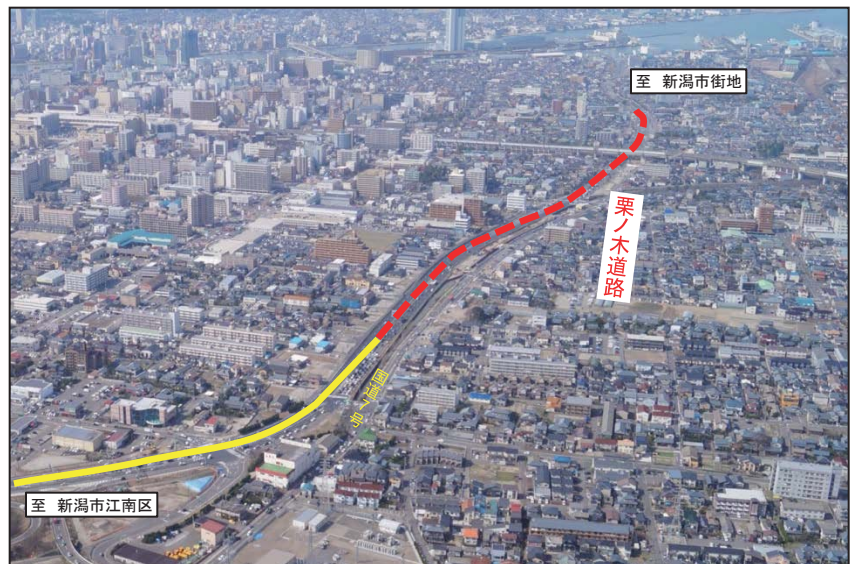
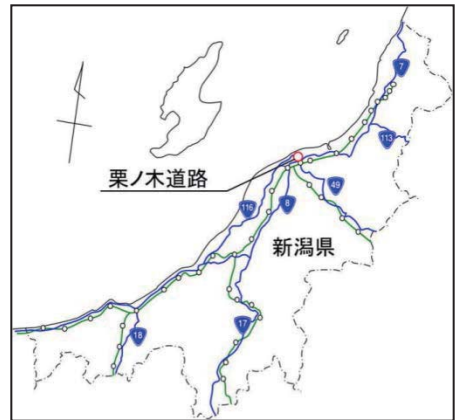
## 平成27年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、本馬越地区の改良工事を推進することで、並行する国道7号の洪水浸水想定区域を回避することにより、豪雨等による災害時の安定的な道路交通を支える代替性確保ネットワークの整備を推進します。



至 新潟市江南区

本馬越地区の施工状況



至 新潟市街地

栗ノ木道路

至 新潟市江南区

# 国道8号 かしわぎ 柏崎バイパス事業の推進 にいがた かしわぎ 新潟県柏崎市

## 事業の概要

柏崎バイパスは、一般国道8号の柏崎市街地内の交通混雑の緩和と都市内交通の円滑化を図ることを目的とした、柏崎市大字長崎から同市大字鯨波に至る約11.0kmの事業です。

## 整備効果

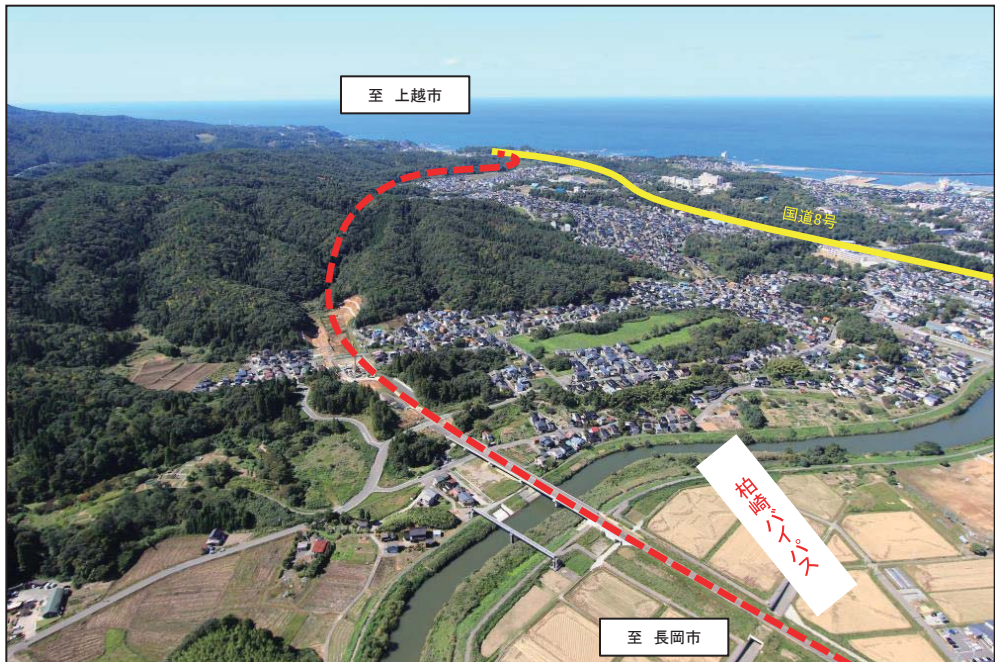
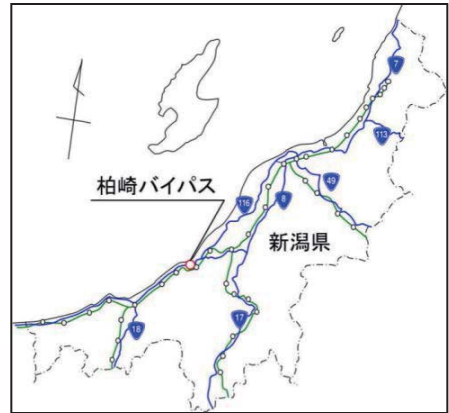
- ・ 柏崎市街地の交通混雑を解消し円滑な交通を確保
- ・ 広域幹線道路ネットワークの強化 など

## 平成27年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、けんの 剣野地区改良工事を推進することで、並行する国道8号の津波浸水想定区域を回避することにより、津波等による災害時の安定的な道路交通を支える代替性確保ネットワークの整備を推進します。



剣野地区の施工状況





# 国道253号 上越三和道路事業の推進

じょうえつさん わ  
にいがた じょうえつ  
新潟県上越市

## 事業の概要

上越三和道路は、上越魚沼地域振興快速道路の一部を構成する地域高規格道路であり、冬期を含めた安全性・信頼性を確保し、高規格幹線道路との連携により広域的な交流を促進し、地域の活性化に大きく寄与することを目的とした、上越市寺から同市三和区本郷に至る約7.0kmの事業です。

## 整備効果

- ・ 広域的な地域の連携強化・活性化
- ・ 冬期を含めた道路交通の安全性・信頼性の確保
- ・ 第三次医療施設（新潟県立中央病院）へのアクセス向上
- ・ 日常生活30分圏域の拡大 など

## 平成27年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、寺～鶴町地区の改良工事、舗装工事を推進することで、上越市寺～鶴町間の平成30年度の開通を確実にし、並行する国道253号の洪水浸水想定区域を回避することにより、豪雨等による災害時の安定的な道路交通を支える代替性確保ネットワークの整備を推進します。



# 国道253号 八箇峠道路事業の推進

にいがた とおか まちし みなみうおぬま  
新潟県十日町市、同県南魚沼市

## 事業の概要

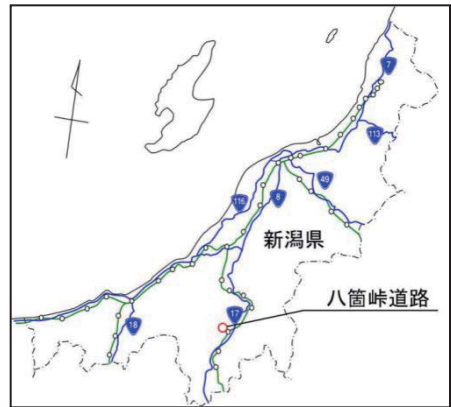
八箇峠道路は、上越魚沼地域振興快速道路の一部を構成する地域高規格道路であり、一般国道253号の十日町市から南魚沼市間の事前通行規制区間の解消並びに関越自動車道六日町ICへのアクセス強化を目的とした、十日町市八箇から南魚沼市余川に至る約9.7kmの事業です。

## 整備効果

- ・ 通行規制区間や交通の難所である「八箇峠」の交通障害の解消
- ・ 魚沼生活圏の地域の活性化の支援・一体的な圏域形成
- ・ 地域振興の支援 など

## 平成27年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、欠之上地区の改良工事を推進することで、十日町市八箇～南魚沼市野田間の平成29年度の開通を確実にし、並行する国道253号の事前通行規制区間（連続雨量80mm、時間雨量40mm）を回避することにより、豪雨等による災害時の安定的な道路交通を支える代替性確保ネットワークの整備を推進します。



欠之上地区の施工状況



# 国道289号 八十里越事業の推進

はちじゅうり  
にいがた さんじょうし ふくしま みなみあいづ ぐんただ みまち  
新潟県三条市、福島県南会津郡只見町

## 事業の概要

八十里越は、一般国道289号の新潟・福島県境の通行不能区間の解消を目的とした、新潟県三条市塩野淵から福島県南会津郡只見町叶津に至る約11.8kmの事業です。

## 整備効果

- ・通行不能区間の解消
- ・安全・安心な暮らしの支援 など

## 平成27年度補正予算の事業内容

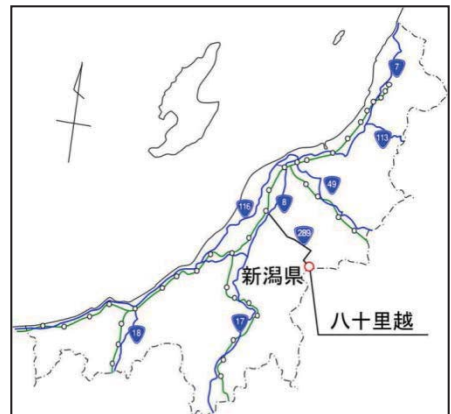
補正予算の充たにより、塩野淵地区及び叶津地区の改良工事を推進することで、並行する国道289号の通行不能区間を回避することにより、災害時の安定的な道路交通を支える代替性確保ネットワークの整備を推進します。



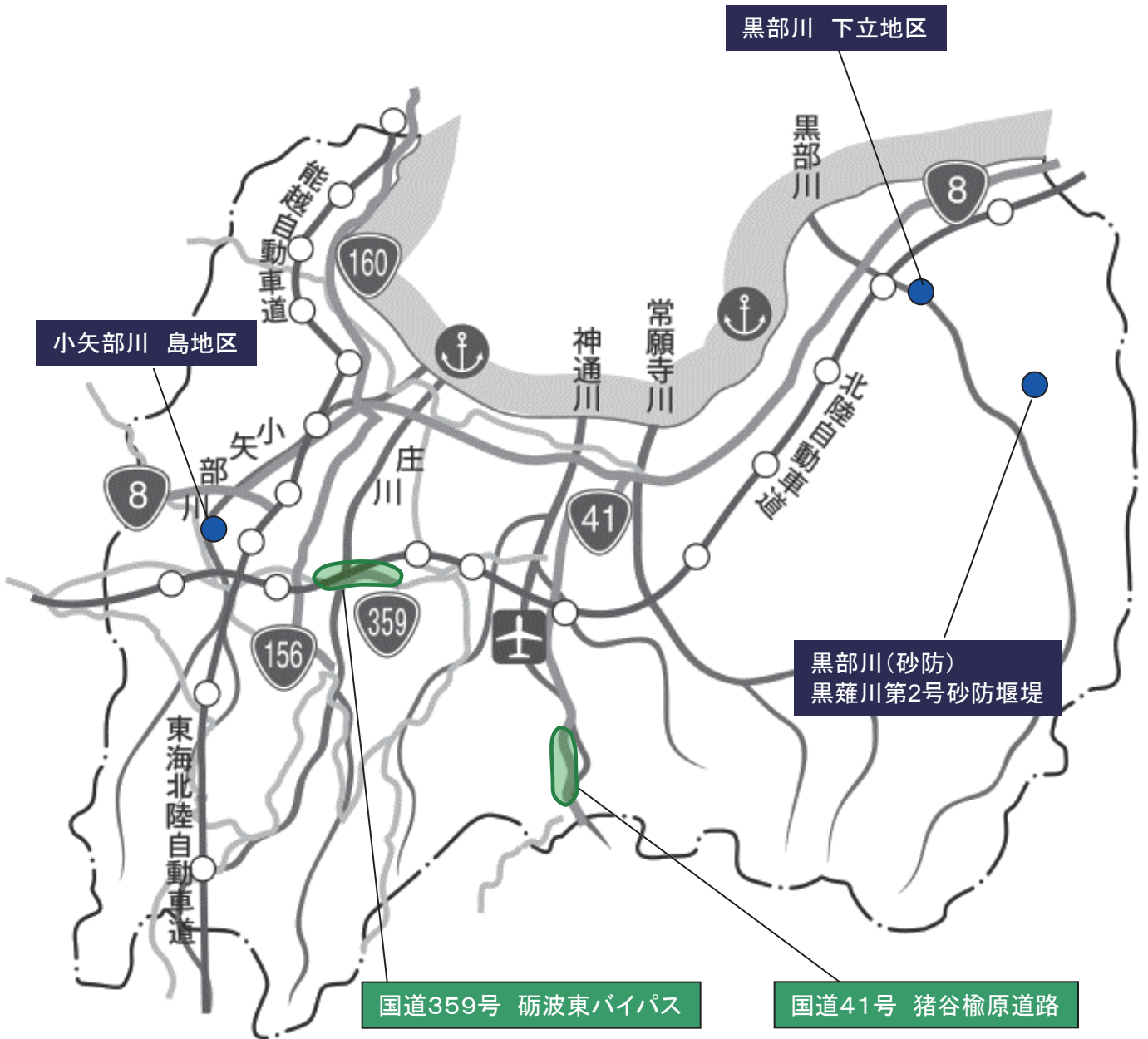
至 新潟県

至 只見町市街地

叶津地区の施工状況



# 富山県内の主要事業



凡	河川関係
例	道路関係

くろべがわ  
**黒部川 堤防侵食対策の推進**  
とやま くろべ おりたて  
富山県黒部市（下立地区）

### 事業の概要

黒部川は日本でも有数の急流河川であり、左岸9.2k～12.4kに位置する下立地区は、水衝部であるうえ、流勢が強く、破堤した場合には、黒部市の中心市街地及び工場地帯等に甚大な被害が予想される治水上重要な区間です。また、平成19年6月出水では、11.8k付近の堤防基礎部が局所洗堀を受け、破堤につながる危険な状態となりました。

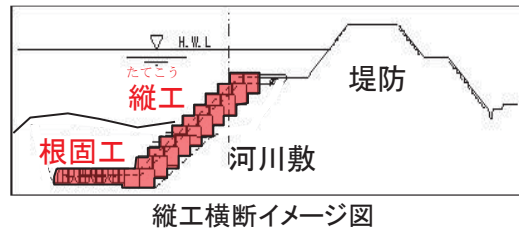
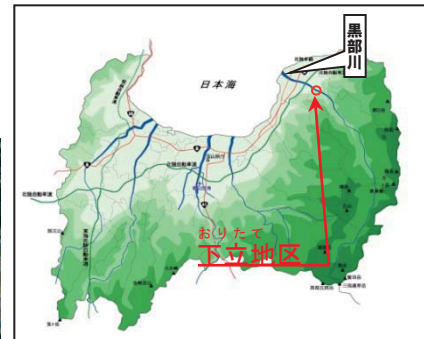
平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」※の取組における「洪水を安全に流すためのハード対策」の一環として、堤防の侵食対策を行うものです。

### 整備効果

堤防の侵食対策を行うことにより堤防の強化が図られ、一連区間での洪水に対する安全性が向上します。

### 平成27年度補正予算の事業内容

下立地区において、侵食対策（N=0.5基）を推進します。



※「水防災意識社会 再構築ビジョン」

- ▶ 平成27年9月関東・東北豪雨を受け、平成27年12月10日に社会資本整備審議会会長から国土交通大臣に対して「大規模氾濫に対する減災のための治水対策のあり方について～社会意識の変革による「水防災意識社会」の再構築に向けて～」が答申されました。
- ▶ 答申を踏まえ、国土交通省では平成27年12月11日に新たに「水防災意識社会 再構築ビジョン」を策定し、全ての直轄河川とその沿川市町村（109水系、730市町村）において、平成32年度を目途にハード・ソフト対策を一体的・計画的に推進し、水防災意識社会を再構築する取組を行うこととなりました。
- ▶ 詳細は右記にてご覧いただけます [http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03\\_hh\\_000899.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03_hh_000899.html)

おやべがわ  
**小矢部川 堤防整備の推進**  
 とやま おやべ しま  
**富山県小矢部市（島地区）**

**事業の概要**

小矢部川右岸の小矢部市島地区は、支川合又川との合流点付近の堤防高が不足しているため、小矢部川本川の洪水が越水する状況にあり、広範囲に亘って浸水被害を及ぼす危険性があります。平成20年7月洪水では、合流点周辺で家屋を含む浸水被害が発生したことから、平成26年度より堤防整備等を進めています。

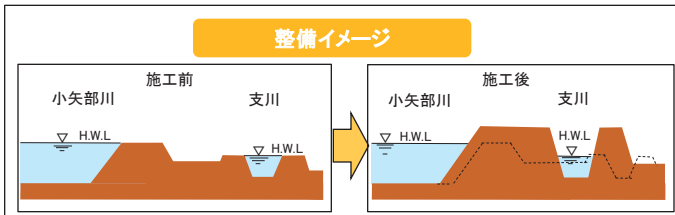
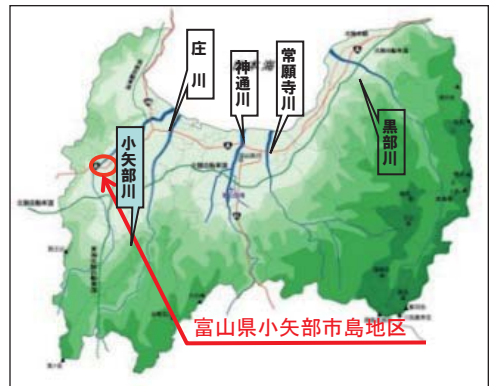
平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」※の取組における「洪水を安全に流すためのハード対策」の一環として、堤防整備を行うものです。

**整備効果**

堤防整備及び水路付替を行うことにより、一連区間での洪水に対する安全性が向上します。

**平成27年度補正予算の事業内容**

島地区において、築堤（L=140m）及び水路付替を推進し、事業を完成させます。



※「水防災意識社会 再構築ビジョン」

- ▶ 平成27年9月関東・東北豪雨を受け、平成27年12月10日に社会資本整備審議会会長から国土交通大臣に対して「大規模氾濫に対する減災のための治水対策のあり方について～社会意識の変革による「水防災意識社会」の再構築に向けて～」が答申されました。
- ▶ 答申を踏まえ、国土交通省では平成27年12月11日に新たに「水防災意識社会 再構築ビジョン」を策定し、全ての直轄河川とその沿川市町村（109水系、730市町村）において、平成32年度を目途にハード・ソフト対策を一体的・計画的に推進し、水防災意識社会を再構築する取組を行うこととなりました。
- ▶ 詳細は右記にてご覧いただけます [http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03\\_hh\\_000899.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03_hh_000899.html)

# 黒部川水系直轄砂防事業の推進

とやま くらべ くらなぎがわ さほう えんていぐん  
 富山県黒部市(黒薙川砂防堰堤群)

## 事業の概要

黒薙川流域は、急峻な地形や脆弱な地質による崩壊の多発地帯であり、急流河川、多雨・多雪の気候条件と相まって、大量の土砂が流出しやすい条件を有しています。特に黒薙川上流には、深層崩壊の危険度が高い小流域が多数存在することや、源流部は荒廃が激しく平成7年7月の豪雨災害では上流の崩壊地から流出した土砂により沿線の発電施設や観光関連施設が被災するなど、甚大な災害が発生しています。

沿線の地域及び地域経済を担う上流域の観光資源や公益施設等を土砂災害から守るために、土砂災害対策を推進します。

## 整備効果

砂防堰堤の整備により土砂流出を抑制し、黒部川流域の土砂災害に対する安全度を向上させます。

## 平成27年度補正予算の事業内容

黒薙川上流北又谷では平成8年5月に崩壊地が拡大し、現在大量の不安定土砂が河道内に堆積しています。また、平成27年10月には同流域内の不帰谷から土砂流出があり、現在黒部川本川に不安定土砂が多く堆積していることから、早急な土砂災害対策が必要となつていきます。

補正予算により黒薙川第2号砂防堰堤の補強対策を完成させ、早期に地域の安全性向上を図ります。



黒薙川砂防堰堤群



黒薙川第2号砂防堰堤



本川への土砂流出状況

# 国道41号 いのたににれはら 猪谷榆原道路事業の推進 とやま とやま 富山県富山市

## 事業の概要

いのたににれはら 猪谷榆原道路は、地域高規格道路「とやまたかやま 富山高山連絡道路」の一部を構成し、一般国道41号の事前通行規制区間（連続雨量120mm）の解消、幅員狭小による除雪障害等の解消を目的とした、とやま 富山市猪谷から同市榆原に至る約7.4kmの事業です。

## 整備効果

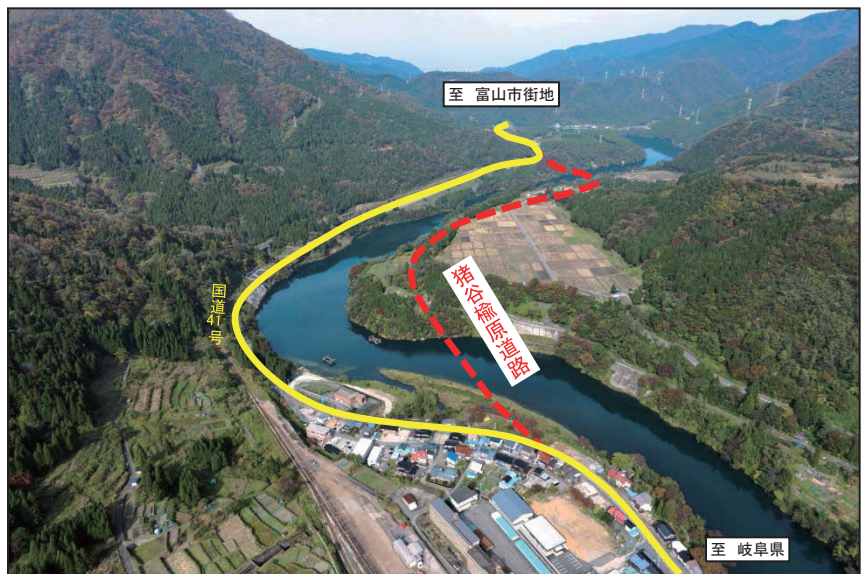
- ・災害に強い幹線道路ネットワークの形成
- ・事前通行規制区間の回避
- ・急カーブ・急勾配区間及び冬期交通障害の回避 など

## 平成27年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、片掛橋下部工事、こいと 小糸地区改良工事を推進することで、並行する国道41号の事前通行規制区間（連続雨量120mm）を回避することにより、豪雨等による災害時の安定的な道路交通を支える代替性確保ネットワークの整備を推進します。



小糸地区の施工状況





# 国道359号 砺波東バイパス事業の推進

と なみ ひ が し  
と や ま と な み  
富山県砺波市

## 事業の概要

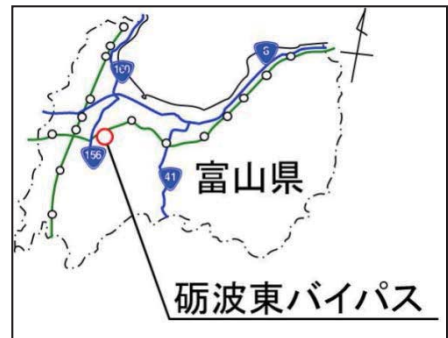
砺波東バイパスは、一般国道359号の道路幅員狭小による除雪障害を解消し、冬期間における交通の確保及び交通安全の確保を目的とした、砺波市榑檀野芹谷から同市高道に至る延長約6.1kmの事業です。

## 整備効果

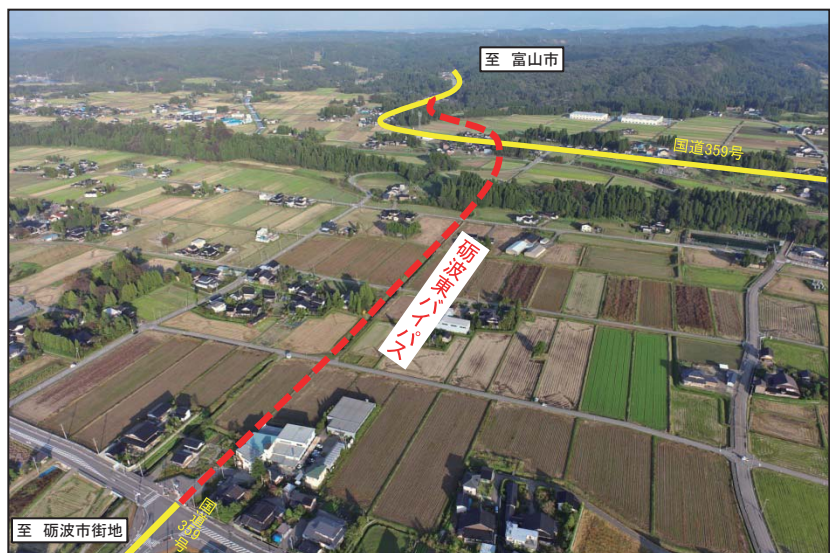
- ・災害に強い幹線道路ネットワークの形成
- ・急カーブ区間及び冬期路肩堆雪による交通障害の解消

## 平成27年度補正予算の事業内容

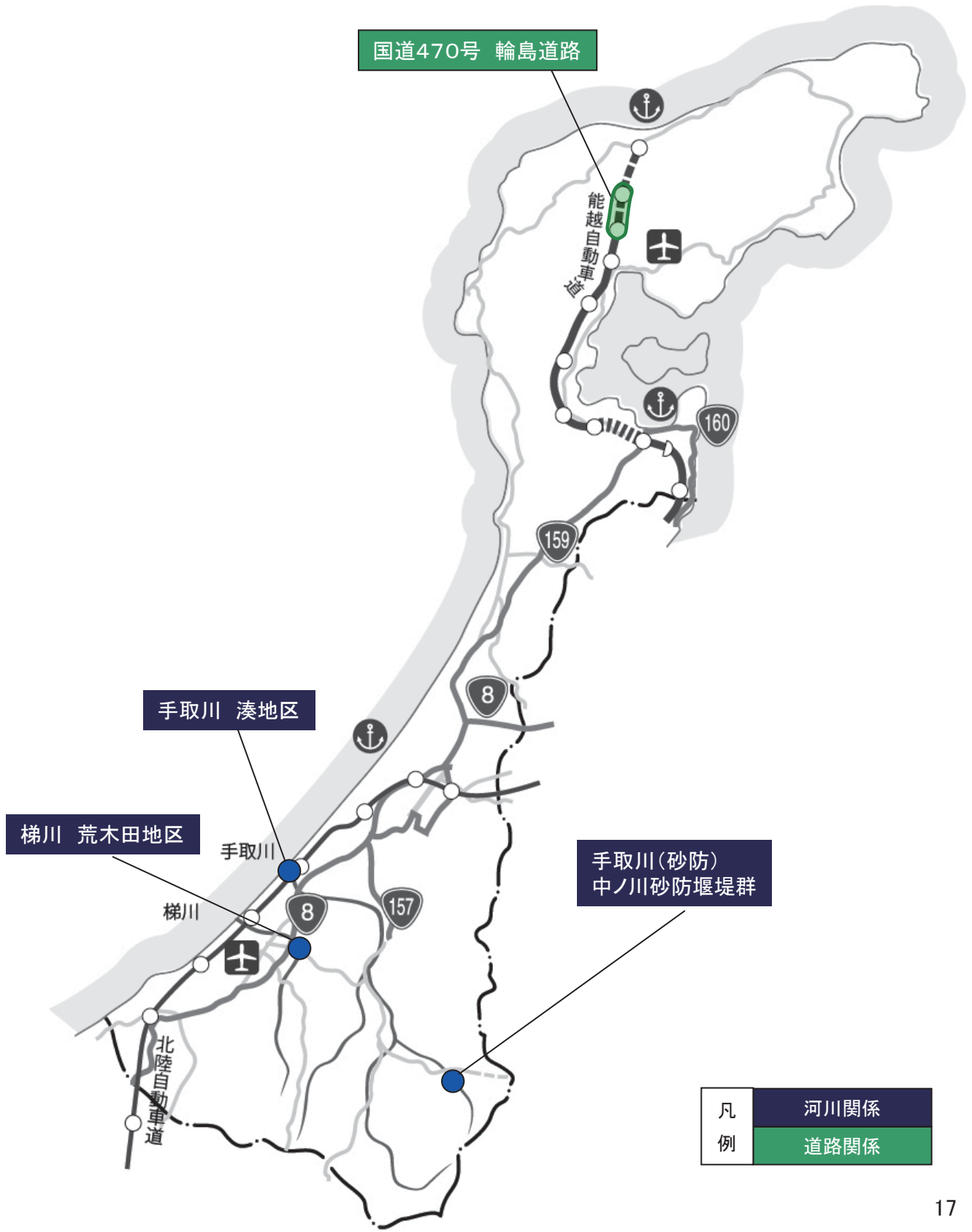
補正予算の充当により、いかるぎの大橋下部工事、般若～頼成地区の改良工事を推進することで、並行する国道359号の洪水浸水想定区域を回避することにより、豪雨等による災害時の安定的な道路交通を支える代替性確保ネットワークの整備を推進します。



いかるぎの大橋下部工事の施工状況



# 石川県内の主要事業



かけほしがわ

# 梯川 堤防整備の推進

いしかわ こまつ あらきだまち

石川県小松市（荒木田町地区）

## 事業の概要

梯川は下流より順次堤防整備を進めているところですが、上流では未整備区間があり、流下能力が不足しています。近年も平成10年、同16年、同18年、同25年に立て続けに洪水が発生し、その度に、小松市では避難勧告、避難指示等を発令される事態となっています。

小松市荒木田地区においても堤防の高さ及び断面が不足しており、洪水による堤防決壊の恐れがあることから、洪水に対する安全性の向上が急務となっています。

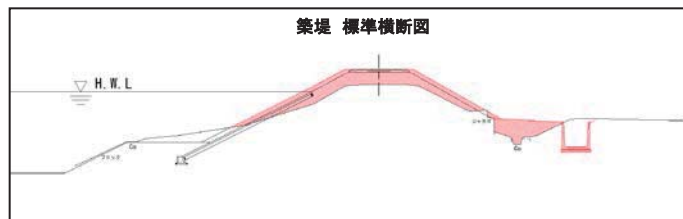
平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」※の取組における「洪水を安全に流すためのハード対策」の一環として、堤防整備を行うものです。

## 整備効果

堤防整備を行うことで、堤防の強化が図られ、洪水に対する安全性が向上します。

## 平成27年度補正予算の事業内容

荒木田町地区において、築堤（L=190m）を推進します。



※「水防災意識社会 再構築ビジョン」

- ▶ 平成27年9月関東・東北豪雨を受け、平成27年12月10日に社会資本整備審議会会長から国土交通大臣に対して「大規模氾濫に対する減災のための治水対策のあり方について～社会意識の変革による「水防災意識社会」の再構築に向けて～」が答申されました。
- ▶ 答申を踏まえ、国土交通省では平成27年12月11日に新たに「水防災意識社会 再構築ビジョン」を策定し、全ての直轄河川とその沿川市町村（109水系、730市町村）において、平成32年度を目途にハード・ソフト対策を一体的・計画的に推進し、水防災意識社会を再構築する取り組みを行うこととなりました。
- ▶ 詳細は右記にてご覧いただけます [http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03\\_hh\\_000899.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03_hh_000899.html)

てどりがわ  
**手取川 河道掘削の推進**  
いしかわ はくさん みなと  
**石川県白山市（湊地区）**

### 事業の概要

手取川下流部は、洪水を安全に流下させるために必要となる川の断面積が不足しており、洪水により堤防が決壊した場合、甚大な被害が発生する恐れがあることから、平成20年度より河道掘削を実施しています。

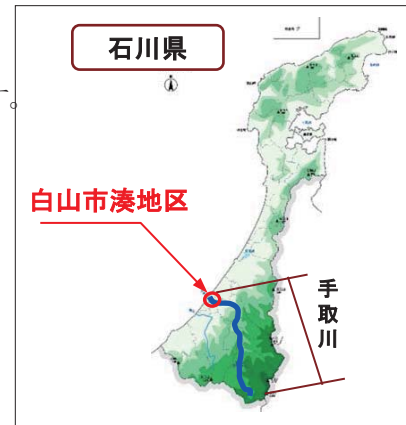
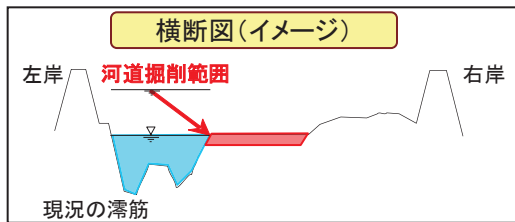
平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」※の取組における「洪水を安全に流すためのハード対策」の一環として、河道掘削を行うものです。

### 整備効果

河道掘削の実施により、一連区間で洪水を安全に流下させることが可能となります。

### 平成27年度補正予算の事業内容

湊地区において、河道掘削（ $V = 18 \text{ km}^3$ ）を推進します。



※「水防災意識社会 再構築ビジョン」

- 平成27年9月関東・東北豪雨を受け、平成27年12月10日に社会資本整備審議会会長から国土交通大臣に対して「大規模氾濫に対する減災のための治水対策のあり方について～社会意識の変革による「水防災意識社会」の再構築に向けて～」が答申されました。
- 答申を踏まえ、国土交通省では平成27年12月11日に新たに「水防災意識社会 再構築ビジョン」を策定し、全ての直轄河川とその沿川市町村（109水系、730市町村）において、平成32年度を目途にハード・ソフト対策を一体的・計画的に推進し、水防災意識社会を再構築する取り組みを行うこととなりました。
- 詳細は右記にてご覧いただけます [http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03\\_hh\\_000899.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03_hh_000899.html)

てどりがわ  
**手取川水系直轄砂防事業の推進**  
 いしかわ はくさん なかのがわ さほうえんていぐん かいちく  
**石川県白山市(中ノ川砂防堰堤群改築)**

**事業の概要**

おそがわ

手取川水系尾添河流域中ノ川において、既設砂防堰堤の老朽化や損傷を受けている施設があります。このため、土石流や大規模土砂流出に備え、補修・補強等を行い機能保全を図ります。

**整備効果**

補修・補強等による機能保全を図ることにより、土石流や大規模土砂流出などの災害に対する下流域への安全度の向上を図ります。

**平成27年度補正予算の事業内容**

尾添河流域の中ノ川第1号砂防堰堤は、基幹堰堤としての機能を有していますが、設置から約64年経過しており損傷が激しく、現在補強対策を実施しています。

平成27年5月には、上流部の仙人谷で大規模崩落が発生しており、早急な対応が求められます。

補正予算により、腹付け・嵩上げ等を実施し、堰堤改築の事業進捗を図り、早期に地域の安全性向上を図ります。



中ノ川砂防堰堤群



本堰堤損傷状況



中ノ川上流仙人谷 崩落箇所

# 国道470号 輪島道路事業の推進

いしかわ わじま  
石川県輪島市

## 事業の概要

輪島道路は、高規格幹線道路能越自動車道の一部を構成し、災害時の緊急輸送路と速達性の確保、高速ネットワーク形成による第三次医療施設へのアクセス性の向上を目的とした、輪島市三井町本江から同市同町洲衛に至る約4.7kmの事業です。

## 整備効果

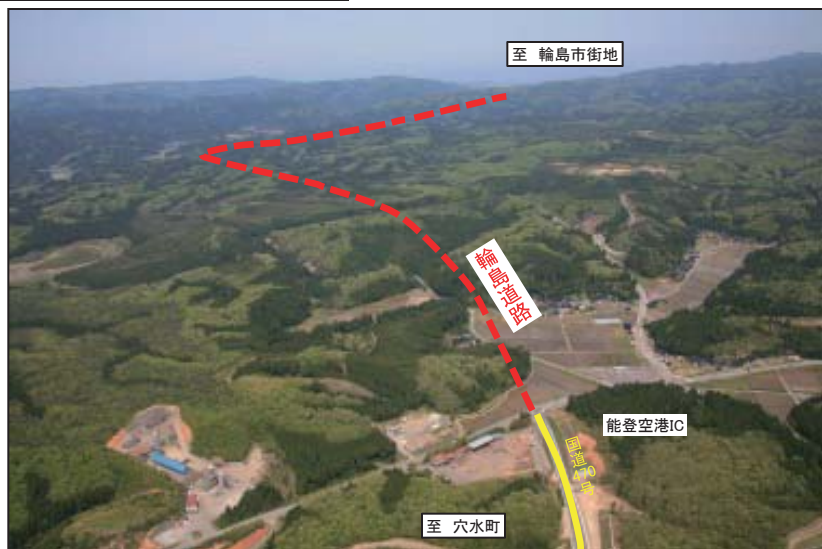
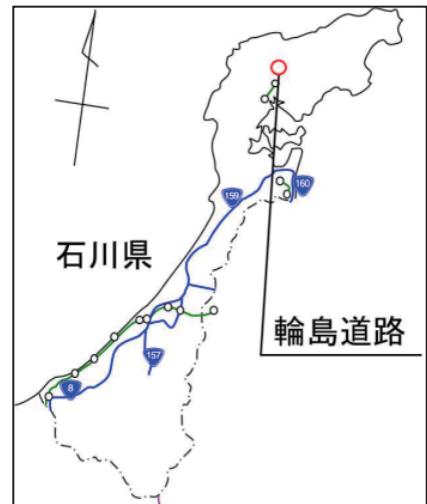
- ・高規格幹線道路網の形成
- ・災害に強いネットワークの形成
- ・第三次医療施設へのアクセス向上
- ・アクセス時間の短縮による地域の発展・観光の活性化 など

## 平成27年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、本江～小泉地区改良工事を推進することで、並行する主要地方道七尾輪島線の特殊通行規制区間（法面崩落等）を回避することにより、豪雨等による災害時の安定的な道路交通を支える代替性確保ネットワークの整備を推進します。



小泉地区の施工状況

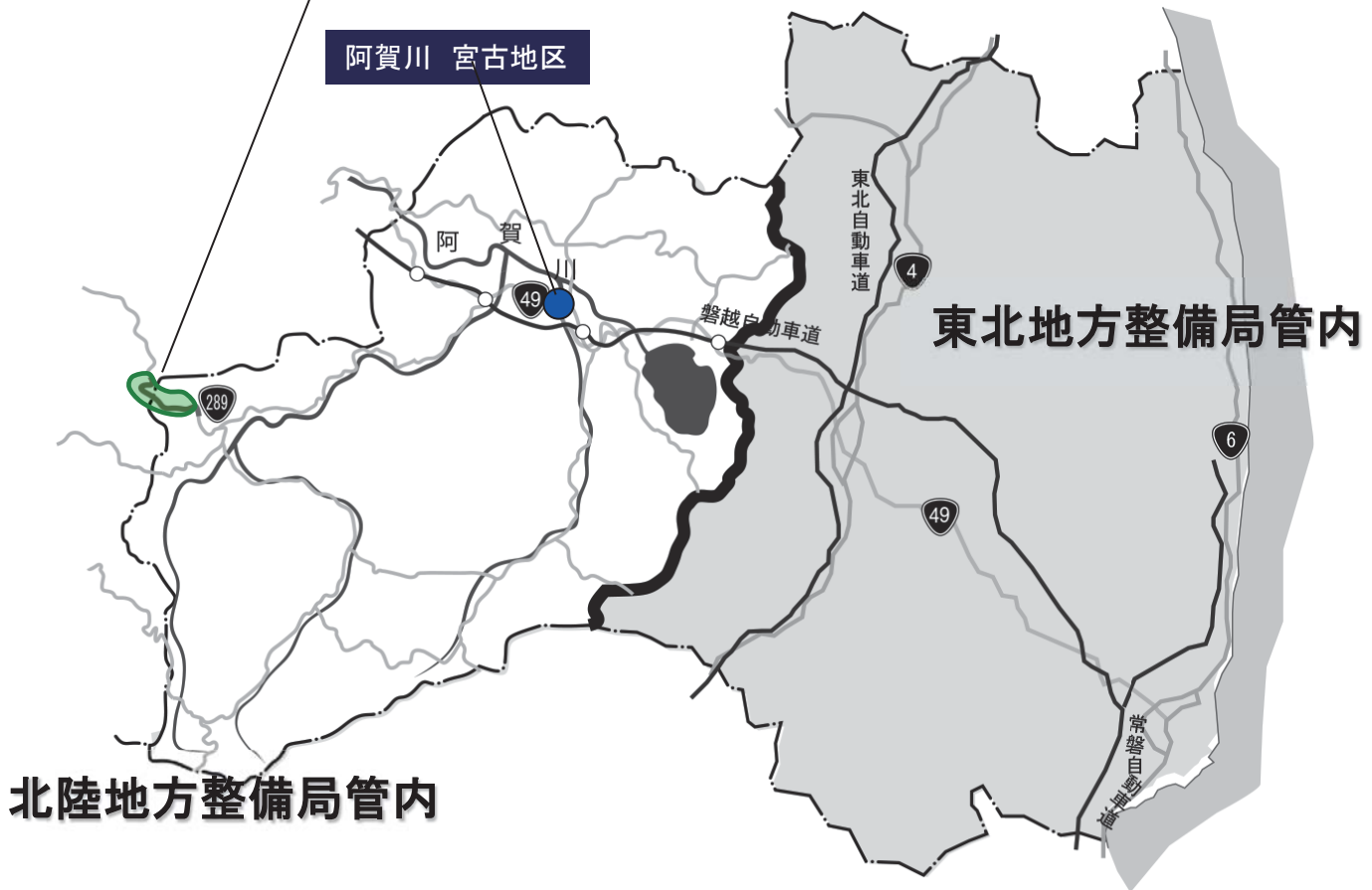


# 福島県内の主要事業

国道289号 八十里越

※詳細は新潟県内の主要事業に掲載

阿賀川 宮古地区



凡	河川関係
例	道路関係

# 阿賀川 堤防整備の推進

あががわ  
あいつばんげ みやこ  
福島県会津坂下町（宮古地区）

## 事業の概要

阿賀川左岸の会津坂下町宮古地区では堤防の断面が不足しており、洪水により堤防が決壊した場合、氾濫による影響が会津坂下町を含む一帯に及び、甚大な被害が発生する危険性があります。

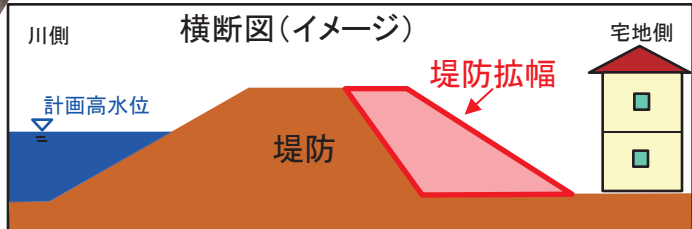
平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」※の取組における「洪水を安全に流すためのハード対策」の一環として、堤防整備を行うものです。

## 整備効果

堤防整備を行うことで、堤防の強化が図られ、一連区間での洪水に対する安全性が向上します。

## 平成27年度補正予算の事業内容

宮古地区において、築堤（L=350m）を推進します。

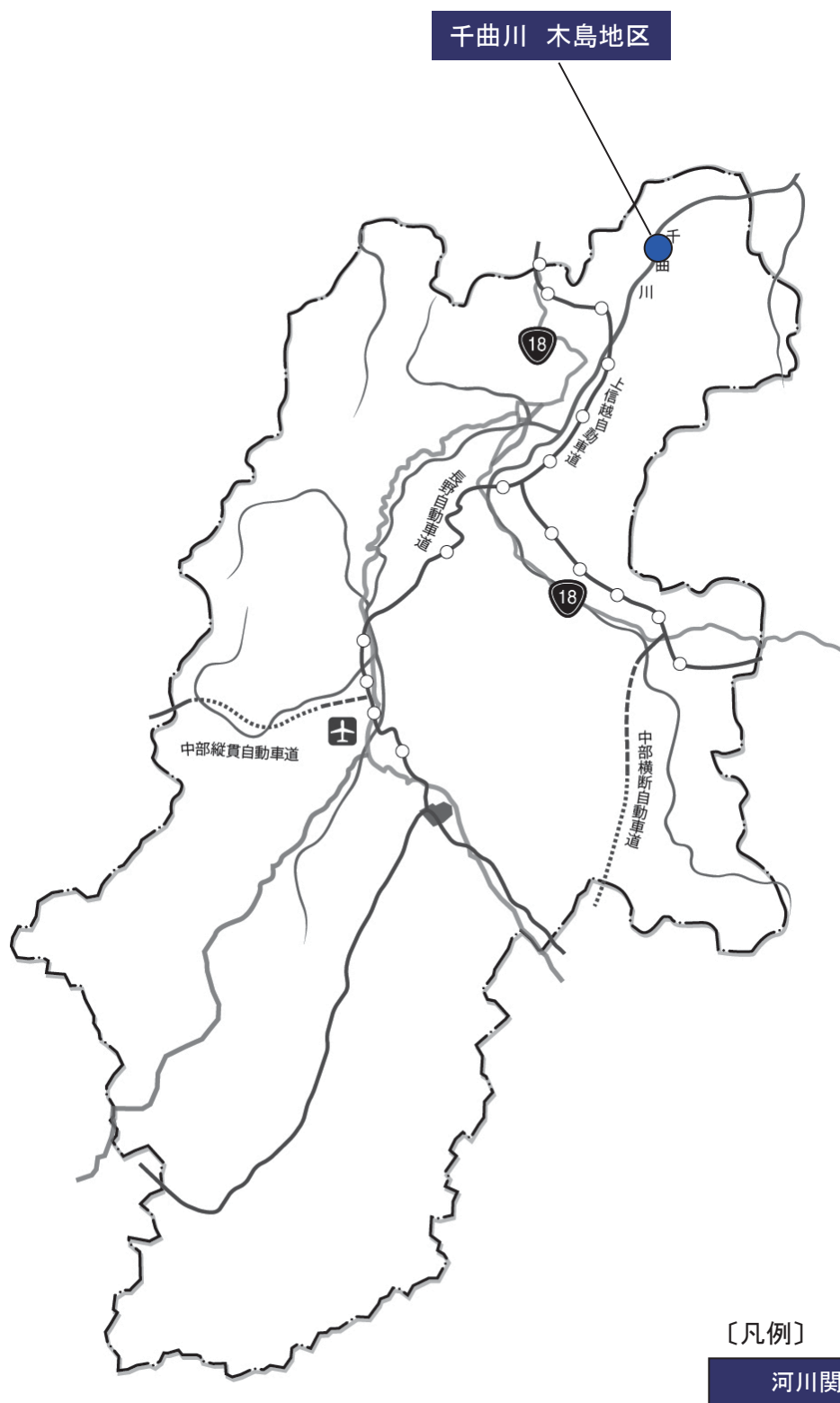


※「水防災意識社会 再構築ビジョン」

- ▶ 平成27年9月関東・東北豪雨を受け、平成27年12月10日に社会資本整備審議会会長から国土交通大臣に対して「大規模氾濫に対する減災のための治水対策のあり方について～社会意識の変革による「水防災意識社会」の再構築に向けて～」が答申されました。
- ▶ 答申を踏まえ、国土交通省では平成27年12月11日に新たに「水防災意識社会 再構築ビジョン」を策定し、全ての直轄河川とその沿川市町村（109水系、730市町村）において、平成32年度を目途にハード・ソフト対策を一体的・計画的に推進し、水防災意識社会を再構築する取組を行うこととなりました。
- ▶ 詳細は右記にてご覧いただけます [http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03\\_hh\\_000899.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03_hh_000899.html)



# 長野県内の主要事業



# ちくまがわ 千曲川 堤防浸透対策の推進

ながの いいやま きじま  
長野県飯山市（木島地区）

## 事業の概要

千曲川右岸の飯山市木島地区では、平成25年9月洪水等により、堤防法尻付近より漏水が発生し、危険な状態となりました。これまでも対策を実施してきましたが、現在も未整備の区間があり、漏水により堤防が決壊した場合、氾濫による影響が背後の飯山市木島地区や上流側一帯に及び、甚大な被害が発生する危険性があります。

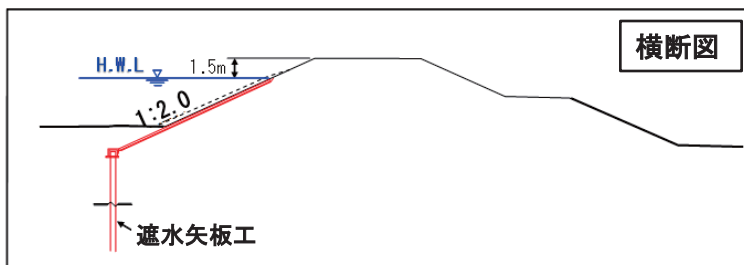
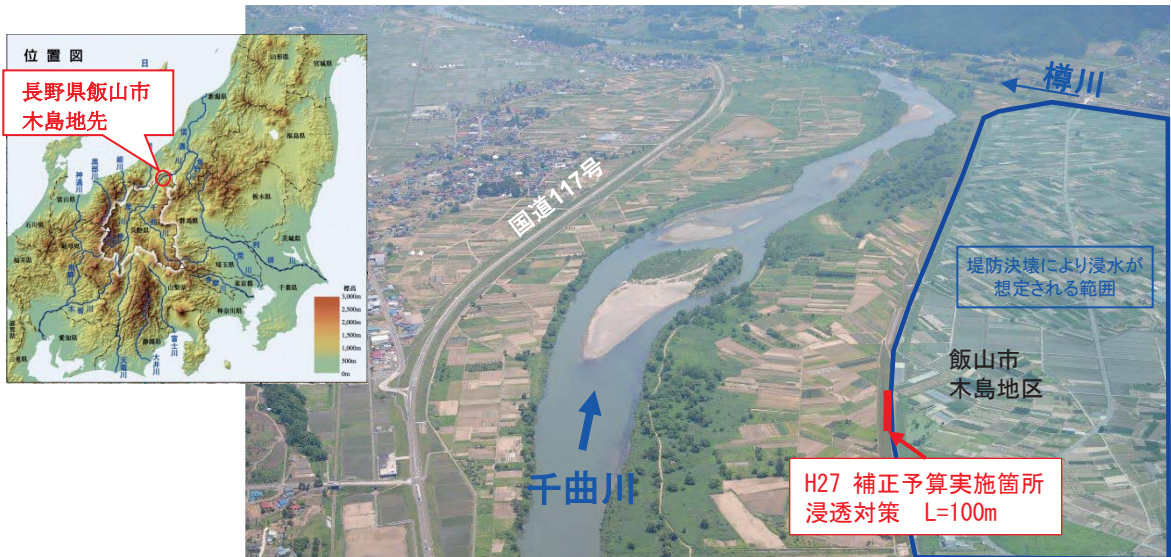
平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」※の取組における「洪水を安全に流すためのハード対策」の一環として、堤防の浸透対策を行うものです。

## 整備効果

堤防の浸透対策の実施により、堤防の強化が図られ、一連区間での洪水に対する安全性が向上します。

## 平成27年度補正予算の事業内容

木島地区において、浸透対策（L=100m）を推進します。



H25年9月洪水時の漏水状況

※「水防災意識社会 再構築ビジョン」

- ▶ 平成27年9月関東・東北豪雨を受け、平成27年12月10日に社会資本整備審議会会長から国土交通大臣に対して「大規模氾濫に対する減災のための治水対策のあり方について～社会意識の変革による「水防災意識社会」の再構築に向けて～」が答申されました。
- ▶ 答申を踏まえ、国土交通省では平成27年12月11日に新たに「水防災意識社会 再構築ビジョン」を策定し、全ての直轄河川とその沿川市町村（109水系、730市町村）において、平成32年度を目途にハード・ソフト対策を一体的・計画的に推進し、水防災意識社会を再構築する取組を行うこととなりました。
- ▶ 詳細は右記にてご覧いただけます [http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03\\_hh\\_000899.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03_hh_000899.html)

# その他の主要事業

# 堤防決壊までの時間を少しでも引き延ばす対策の推進 北陸地方整備局管内

## 事業の概要

平成27年9月関東・東北豪雨では、鬼怒川で堤防が決壊し甚大な被害が発生しました。これを受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」※の取組における「危機管理型ハード対策」の一環として、越水等が発生した場合でも決壊までの時間を少しでも引き延ばすよう、堤防構造を工夫する対策として、堤防天端及び堤防裏法尻の保護を実施します。

## 整備効果

堤防天端や堤防裏法尻の保護により、堤防決壊までの時間を少しでも遅らせることが可能となります。

## 平成27年度補正予算の事業内容

堤防天端の保護を北陸地方整備局管内の下記の河川で推進します。

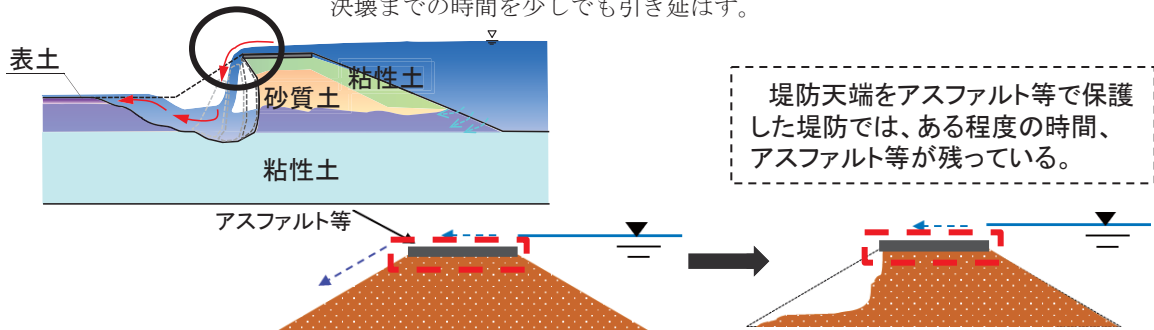
【新潟県】 荒川、阿賀野川、信濃川下流、信濃川、姫川      【長野県】 千曲川  
【富山県】 黒部川、常願寺川、神通川、庄川、小矢部川      【石川県】 梯川

堤防裏法尻の保護を北陸地方整備局管内の下記の河川で推進します。

【新潟県】 信濃川      【長野県】 千曲川      【富山県】 黒部川、神通川      【石川県】 梯川

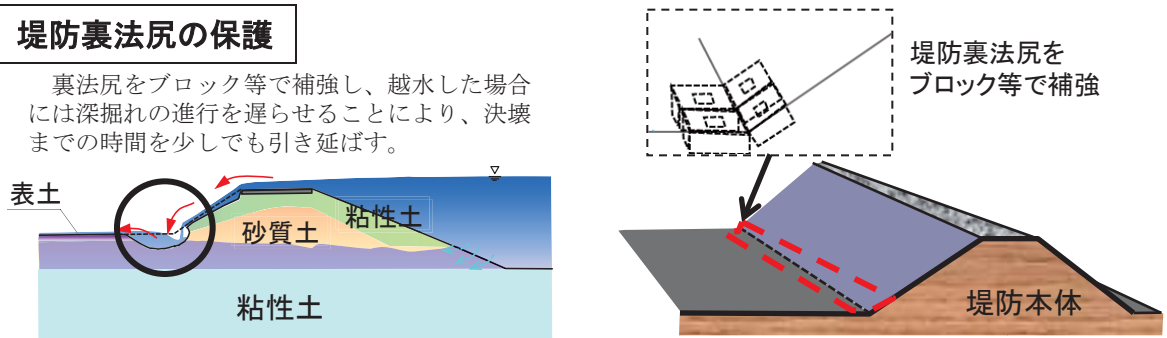
### 堤防天端の保護

堤防天端をアスファルト等で保護し、堤防への雨水の浸透を抑制するとともに、越水した場合には法肩部の崩壊の進行を遅らせることにより、決壊までの時間を少しでも引き延ばす。



### 堤防裏法尻の保護

裏法尻をブロック等で補強し、越水した場合には深掘れの進行を遅らせることにより、決壊までの時間を少しでも引き延ばす。



※「水防災意識社会 再構築ビジョン」

- 平成27年9月関東・東北豪雨を受け、平成27年12月10日に社会資本整備審議会会長から国土交通大臣に対して「大規模氾濫に対する減災のための治水対策のあり方について～社会意識の変革による「水防災意識社会」の再構築に向けて～」が答申されました。
- 答申を踏まえ、国土交通省では平成27年12月11日に新たに「水防災意識社会 再構築ビジョン」を策定し、全ての直轄河川とその沿川市町村（109水系、730市町村）において、平成32年度を目途にハード・ソフト対策を一体的・計画的に推進し、水防災意識社会を再構築する取り組みを行うこととなりました。
- 詳細は右記にてご覧いただけます [http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03\\_hh\\_000899.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03_hh_000899.html)

# 道路の緊急防災事業の推進

## 北陸地方整備局管内

### 事業の概要

#### 道路の緊急防災事業の推進

台風・豪雨発生時等に災害発生の恐れのある箇所において防災対策を実施し安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図る。

### 平成27年度補正予算の事業内容

#### 道路の斜面・法面对策



(対策イメージ：のり面保護工)

#### 道路の越波対策



(対策イメージ：越波防止柵工)